

2 木曽山崎図書館事業

所管部課	生涯学習部図書館	評価結果	要改善	
評価の総括	全般に事業担当課では当事業の課題は認識されているが、これら課題に対する具体的対応策への取組は「これから」といった印象である。 まず、木曽山崎の地域特性と地域ニーズに合った図書館運営に具体的に取り組む必要がある。そして、図書館の役割や市民ニーズが変わっていく中で、これらに対応した図書館サービス提供や地域の交流の場として機能して欲しい。 また、これまでとは違う図書館の未来像を描き、それに向けて誰が何を担うのかを検討すべきである。 町田市役所全体、そして市民とともに、図書館が、地域社会の中でどうすれば有効な役割を果たしていけるのかを議論してほしい。			
改善に向けた主な取組	(1) 木曽山崎図書館の利用環境の見直し 木曽山崎図書館の1階フロアや2階のおはなし室の活用について検討し、より訪れやすい図書館にするため、高齢者や子どもが利用しやすい読書スペース等を確保します。 (2) 予約図書受渡しサービスの拡充 予約図書の受渡しサービスの新たな手法や場所を検討し、方針を策定します。 (3) 図書館の効率的・効果的な管理運営手法の方針策定 8か所ある図書館の効率的・効果的な管理運営手法について、他市の状況等を調査したうえで検討し、方針を策定します。			
指標	現状値	目標値	実績値	改善状況
		最終年度 (達成年月)	2020年3月末時点	
(1) 木曽山崎図書館の利用環境の見直しの検討・実施	—	利用環境の見直しの実施 (2020年3月)	2019年12月に、1階フロアの書架4本を撤去して、読書スペースを確保し、椅子・机等を配置した。居心地の良い空間をつくるなど、読書環境の改善を行った。	改善済み
(2) 予約図書の受渡しサービスの手法や場所の検討・方針の策定	—	方針の策定 (2021年3月)	2022年度の鶴川図書館の集約に合わせて、予約図書の受渡しサービスなどのサービス拠点の配置について、基本的な考え方の整理を行うこととした。	改善済み

(3) 効率的・効果的な 図書館の管理運営 手法の方針の策定	—	方針の策定 (2020 年 3 月)	2020 年 2 月に、「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」を策定しました。	改善 済み
備考				

※現状値は、2017 年 11 月 1 日現在のもの